

## 2 地域戦略の取組方向

～振興局が中心となり、市町村や地域の関係者と連携・協働のもと地域創生を推進～

地域	2021年度の主な取組	
<p><b>日高地域</b></p>	<p>◆<b>ナナイロひだか人材確保</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管内7町それぞれの独自色・個性を發揮しつつ、地域が一体的に連携・協力して、管内で様々な分野で活躍する人材を確保する取組を進める</li> </ul> 	<p>◆<b>日高山脈襟裳国定公園・アボイ岳ジオパークの活用促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日高山脈襟裳国定公園の国立公園指定の動きに合わせ、ジオツーリズムの推進等により、地域の活性化を図る</li> </ul> <p>◆<b>日高水産物生産持続対策事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後、漁業者等の減少が予測される中、こんぶ漁業の将来的に安定した経営を継続するため、ICタグを利用した在庫管理の実用性について検証を行うなど、生産を継続するための省力化に向けた取組を進める</li> </ul> 
<p><b>渡島地域</b></p>	<p>◆<b>JOMON渡島ネクストステージ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を見据え、渡島の様々な地域資源を効果的に活用した取組を展開し、地域活性化及び関係人口の創出等につなげる</li> </ul> 	<p>◆<b>「食彩王国南北海道」スパイラルアップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の食の魅力向上に向け、「つなぐ・つくる・かせぐ」をキーワードに、地域内連携の促進や「食彩王国南北海道ブランド」の確立、ポストコロナを見据えた取組を実施する</li> </ul> <p>◆<b>渡島の多様性を活かした“次世代を支える農業労働力確保”推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少社会に対応した持続的な農業を確立するため、渡島地域の営農実態に即した新技術の普及や次世代の渡島地域を支える多様な担い手の育成・確保を図る</li> </ul>
<p><b>檜山地域</b></p>	<p>◆<b>檜山地域の関係人口創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全道を上回るスピードで人口減少・高齢化が進行する檜山地域において、持続可能な地域社会を実現するため、檜山を想う方々が集う交流会などを通じて、将来を担う人材の育成や関係人口の創出を図る</li> </ul> 	<p>◆<b>ひやまバリアフリーレジャーPR</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者や障がい者、その家族、友人等をターゲットとし、誰でも障がい（バリア）なく旅行できる受入体制整備を行い、旅行企画会社等へのPRを実施する</li> </ul> <p>◆<b>「食と観光ひやまの魅力」向上・創出</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食と観光に関する人材育成や魅力発信を行い、管内の知名度向上とイメージアップを図り観光交流人口の増加につなげる</li> </ul> 
<p><b>上川地域</b></p>	<p>◆<b>かみかわツーリズム誘客促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マイクロツーリズムの高まりや上川北部の冬季の滞在人口を活かし、モニターツアーやプロモーションを実施し、上川地域への誘客を図る</li> </ul>  <p>サンピラー（名寄市）</p>	<p>◆<b>「かみかわ新交流時代」における関係・交流人口拡大</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症の拡大によるライフスタイルの変容を捉まえ、移住定住対策や関係人口創出などの取組を展開するほか、感染症収束後を見据え、旭川空港を活用した来訪促進に取り組む</li> </ul> <p>◆<b>旭川圏トライアルワーク連携支援プロジェクト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>振興局、旭川市、圏域町、旭川信金等で構成する「旭川圏トライアルワーク推進協議会」を設置し、あらゆる世代の働き手と人材不足の地域中小企業を繋ぐ取組を実施する</li> </ul>

## 2 地域戦略の取組方向

～振興局が中心となり、市町村や地域の関係者と連携・協働のもと地域創生を推進～

地域	2021年度の主な取組	
<p><b>留萌地域</b></p>	<p>◆<b>るもい「食」のバリューアップ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>留萌地域の基幹産業である食料品製造業の振興を目的とし、管内の豊かな食資源の磨き上げとPRによる販路拡大や消費拡大を図る取組を推進する</li> </ul> <p>◆<b>オロロンラインツーリズム推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>深川・留萌自動車道が全線開通をしたことを契機に、深川留萌道が接続する国道231号、232号を活用する各種ツーリズムを管内市町村と連携して推進し、交流人口の拡大を図る</li> </ul>	<p>◆<b>るもい「労働力adjust（アジャスト）」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>留萌地域における喫緊の課題である人手不足対策について、地域特性に応じた労働力確保に向けた取組の検証を進めるとともに、企業の人材確保・定着に向けた労働環境、外国人も含めた人材の受入環境の整備を推進する</li> </ul>  
<p><b>宗谷地域</b></p>	<p>◆<b>てっぺん宗谷de ポストコロナ観光地づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アドベンチャーツーリズム型コンテンツの開発やワーケーションの促進など、新たな観光の形を目指す地域や企業を支援し、ポストコロナを意識した観光地づくりを行う</li> </ul> <p>◆<b>宗谷地域若者活躍推進事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地方若者を対象とした研修会の実施等を通じ、地域の将来を担う若手世代の資質向上及び連携体制の構築を図るほか、若者が活躍できる環境を整え、多様な主体との連携や取組の実現に繋げ宗谷地域の振興を図る</li> </ul>	<p>◆<b>宗谷New Normal促進支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症拡大の影響によりニーズが高まった地方でのテレワークやワーケーション等を踏まえたNew Normalにおいて求められる情報及び魅力の発信を管内市町村と一体となって取り組み、関係人口の創出や移住者の増加を図る</li> </ul>  
<p><b>オホーツク地域</b></p>	<p>◆<b>地域に根ざすオホーツク愛創生</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>転出超過が顕著な10代後半から20代前半の若い世代に対する転出抑制を目的に、地域の多様な関係者と連携し、地域の仕事を知る機会の創出や学生等と地元企業のマッチング環境の整備など、地元愛の醸成や定着促進の取組を進める</li> </ul> <p>◆<b>オホーツクめぐりテロワール魅力発信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症拡大を契機に、地域の食の価値と魅力を見つめ直す機会となっていることをチャンスと捉え、オホーツク農業・農村・農畜産物の魅力を再発信し、認知度向上、付加価値向上に取り組みとともに、消費者への理解醸成を図る</li> </ul> 	<p>◆<b>地域連携推進オホーツク活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、地域の多様な関係者が連携しながら、新たな地域資源を活用した取組やシームレスな交通サービスの実現に向けた取組を進めるとともに、効果的な情報発信を推進する</li> </ul> 
<p><b>十勝地域</b></p>	<p>◆<b>多様な人材の活躍による地域づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後の十勝を担う未来人材の裾野の拡大に向け、教育局と高校と連携した地域の魅力発掘に向けた意見交換や検討会を開催する</li> <li>関係人口の創出拡大に向け、首都圏在住の十勝観光大使などのインフルエンサーと十勝ファンによる交流会を開催する</li> </ul> 	<p>◆<b>宇宙産業理解促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大樹町で進められている宇宙分野の取組について、管内企業などの理解を深め、関わりを拡げていくことで、関連産業の集積など、先進的な産業による地域づくりを進める</li> </ul> <p>◆<b>交通モードの利活用により地域の内外をつなぐ交流人口拡大推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症拡大の影響を受ける管内の公共交通の利用状況を把握し、域内感の交流増加、域外との交流増加に向けた取組を実施することにより、関係・交流人口の増加と十勝地域の活性化を目指す</li> </ul> 